

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	日々のその人らしい暮らし	ご利用者一人ひとりの生活パターンを知ってその人のペースに合わせて支援する	ご利用者がどのような暮らしをしたいのを知る一人ひとりに合わせた声かけ、ペースで支援を行う	12か月
2	36	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	その場に応じた安心できる声掛けを行う	安心できる声掛けの方法、失敗例、成功例を記録に残し共有する それぞれが自己覚知をしたり学ぶ姿勢を持つ 常に自己の振り返りを行う ショートカンファ、ユニット会議で話し合いの場を設ける	12か月
3	6	身体拘束をしないケアの実践	気付きを大切に、不適切なケアを考える	今年度のユニット目標である『利用者ファースト～事故報告からの学び～』に基づき、毎月話し合いを重ねる	12か月
4					月
5					月